

ESGに関する主なイニシアティブと外部評価をご紹介します。

● イニシアティブ

国連グローバル・コンパクトへの参加

2018年5月、三菱電機グループは、国際的な規範に基づいたサステナビリティ活動を推進するため、「国連グローバル・コンパクト」に署名しました。



TCFDの提言への賛同を表明

三菱電機グループは、「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD: Task Force on Climate-related Financial Disclosures)」の提言への賛同を表明しており、TCFDの提言に従った取組の推進、および情報の開示を行っています。

● 外部からの評価

CDP

三菱電機は、CDPから「気候変動」「ウォーター」の2分野において最高評価の「Aリスト企業」に選定されました。「ウォーター」の分野においては5年連続での選定です。その他、「サプライヤーエンゲージメントリーダー」にも選定されており、各分野の最高評価を獲得しています。



SBT

2030年に向けた三菱電機グループの温室効果ガス削減目標が、「パリ協定」における「地球の気温上昇を産業革命前の気温と比べて2℃未満に維持する」ための科学的な根拠に基づいた目標であると承認され、SBT (Science Based Targets) イニシアティブの認定を取得しました。



EcoVadis

国際的な評価機関であるEcoVadis社のサステナビリティ評価において、「環境」と「持続的な資材調達」分野において高い評価を受け、調査対象全体の上位25%内にあたる企業として「シルバー」を獲得しました。



FTSE各種インデックス

FTSE (英国) は世界的な投資インデックスの開発と金融データ提供を行う企業です。三菱電機はFTSE4Good Index Series (フツィーフォーグッド・インデックス・シリーズ) の構成銘柄に、採用されています。また、三菱電機はFTSE Blossom Japan Index (フツィーブロッサム・ジャパン・インデックス) の構成銘柄として採用されています。同インデックスは年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) の運用対象としても選定されています。



MSCI各種インデックス

MSCI (米国) は世界の銘柄に対して様々な指数を算出・公表しています。三菱電機は、日本の銘柄の中でESG (環境・社会・ガバナンス) 格付けにより構成したMSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数と、日本の中で性別多様性に優れた企業を選別して構成したMSCI日本株女性活躍指数 (WIN) に採用されています。同2つのインデックスはGPIFの運用対象としても選定されています。

2020 CONSTITUENT MSCI ジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数

2020 CONSTITUENT MSCI 日本株 女性活躍指数 (WIN)

※MSCI指数への三菱電機株式会社の組み入れ、および本項におけるMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名称の使用は、MSCIまたは関連会社による三菱電機株式会社への後援、推奨、広告宣伝ではありません。
MSCI指数は、MSCIの独占的財産です。MSCIおよびMSCI指数の名称およびロゴは、MSCIまたはその関連会社の商標もしくはサービスマークです。

S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数

三菱電機は、炭素効率性に優れた企業を対象とするS&P/JPXカーボン・エフィシエント指数に採用されています。同指数は環境評価機関であるTrucostによる炭素排出量データをもとに、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスに構築され、GPIFの運用対象としても選定されています。



その他の外部評価

えるぼし

三菱電機は、女性の活躍推進に関する取組を推進する優良企業として、厚生労働大臣認定「えるぼし(2段階)」を取得しています。



ホワイト500

